無限 MUGEN

18000-XMM-K3S0　N-WGN DUAL EXHAUST SYSTEM

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
本製品は一般公道上でご使用いただく為、保安基準に適合する様、開発・製造されております。
《交換用マフラー事前認証制度によって認定登録された商品です。》

ご注意

1.開梱後は、ただちに梱包内容(構成部品表を参照)の不足や破損のないことを確認して下さい。
2.取り付け前に車両の型式の確認を行って下さい。

［適合車種］型式：DBA-JH1 200～
タイプ:G・ターボパッケージ(FF)

［性能等確認済表示番号］JARI 1 0 13 0024
S07At

3.無限デュアル エキゾーストシステムと無限リア ロア スポイラーの装着作業を同時に行う場合は、デュアル エキゾーストシステムの取り付け(本取付説明書)から先に行って下さい。
4.本製品の車両への取り付けは、サービスマニュアルと本書に従って、自動車整備工場やホンダディーラーで行って下さい。
5.本製品のホンダ純正用品との同時装着の可否については、原則として未確認です。
6.本製品の加工・組み付け不良・誤使用による不具合・事故等につきましては、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
7.他の型式の車に取り付けますと保安基準に適合しなくなり、車検に合格しなくなるばかりか大変危険ですのでお止めください。
8.組み付け不良・外れ・経年劣化等により、マフラーの機能を十分に果たさないと判断された場合車検に合格しないことがあります。販売店に相談し新品に交換して下さい。

本製品は、第一種後付消音器性能確認済マフラー(*) です。
性能等確認済表示番号プレートはサイレンサー下面に付いています。

JARI 1 0 13 0024
S07At

(*)第一種後付消音器性能確認済マフラー
国土交通省が認可した審査機関で、近接騒音、加速走行騒音を試験確認されたマフラーです。
持込登録時や車検時にはこの性能等確認済表示番号プレートを確認されます。

この取付・取扱説明書は、組み付け後・納車時に必ずお客様にお渡し下さい。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。
〒351－8586　埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社　M-TEC　商品事業部 商品業務課
【受付時間10:00～17:00（土日、祝日を除く)】
TEL. 048－462－3131　FAX. 048－462－3121

お客様へ

【火傷に注意】

・エンジンがかかっているとき、及び停車直後のマフラー本体は、非常に高温となります。
特にテールパイプ部は車体の外に露出しているため体に触れやすく、触れると火傷の危険がありますので十分に注意してください。
また、停車する際は近くに燃えやすいものが無いことを確認してください。

【排気ガスに注意】

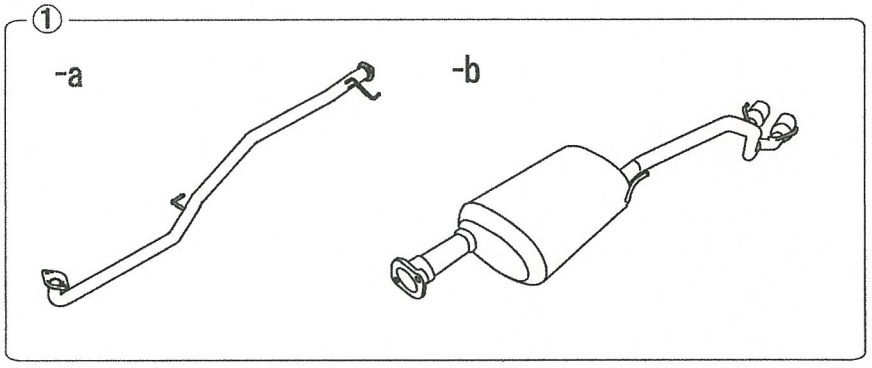
・自動車の排気ガスには、人体に対して有害な成分が含まれています。直接、排気ガスを吸い込んだりしないようにしてください。
・アイドリングをしたまま仮眠をしたり、閉め切った車庫の中でエンジンをかけ続けていると、一酸化炭素中毒を引き起こす危険性があるため行わないようにしてください。

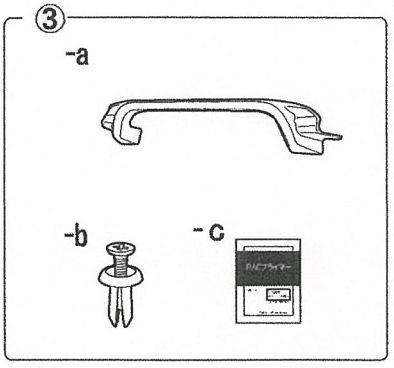
【取扱の注意】

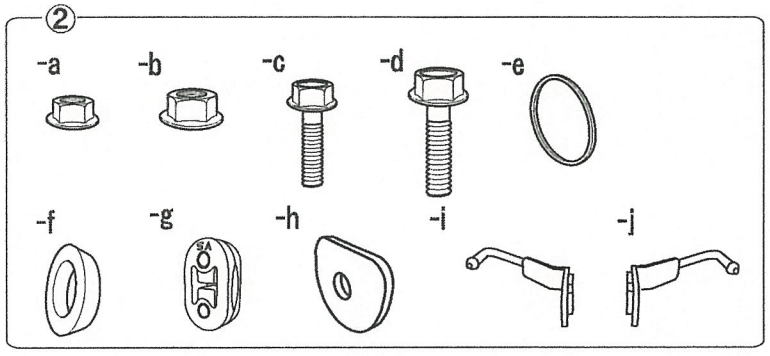
・車体の保管場所の状態(塩分や湿気の多い場所等)や、運転状況によって、マフラーが腐食して穴が開いたり、消音性能が低下する場合があります。そのまま使用を続けると、排気ガス漏れを起こして大変危険です。直ちに修復等を行ってください。
・本製品は、錆びにくいステンレス材を用いて製作されていますが、マフラーの高熱による負荷のもとでは、錆や劣化が早まることがあります。
・本製品の内部には吸音材を使用しています。装着初期には、マフラーが温まると白煙が出る場合がまれにありますが、異常ではありません。
・車高を極端に下げる改造を行うと、凸凹路面や縁石などの突起物にマフラーが接触し、破損する恐れがあります。法規で定める最低地上高を確保し、十分注意して運転してください。
・洗車の際に排気管の出口より水が入らないように注意してください。マフラー内部に水が溜まると、吸音材が性能を発揮できずに十分な消音ができなくなります。
また、長時間のアイドリングや空ぶかしも、エンジンからの燃焼ガス内に発生する水蒸気によって、マフラー内部に水が溜まりやすくなりますので、行わないようにしてください。
・定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
・ジャッキアップの際リアのステーブラケットにジャッキのカップを当てないで下さい。ステーの歪み、破損の原因となります。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	無限デュアルエキゾースト	1
-a	中間パイプ	(1)
-b	リアサイレンサー	(1)
②	サイレンサー子部品セット	1
-a	セルフロックナット M10	(3)
-b	セルフロックナット M12	(1)
-c	フランジボルト M10	(3)
-d	フランジボルト M12	(1)
-e	プレチャンバーガスケット	(1)
-f	フレックスガスケット	(1)
-g	マウントラバー	(4)
-h	ワッシャー	(2)
-i	ステーブラケット (L)	(1)
-j	ステーブラケット (R)	(1)
③	マフラーガーニッシュセット	1
-a	マフラーガーニッシュ	(1)
-b	クリップ	(2)
-c	プライマー	(1)
④	取付・取扱説明書	1







取付・取扱説明書の[性能等確認済表示番号]とサイレンサー本体の[認証プレート]の番号が同一か、確認して下さい。

【必要工具】

・ソケットレンチ(12・14・17mm)　・スパナ、メガネレンチ(12・14・17mm)　・トルクレンチ
・ドライバー　＋　・クリップリムーバー　・ドリルφ５　・エアソー　・ウエス
・イソプロピルアルコール　・マスキングテープ

無限リア ロア スポイラー（84111-XMM -K1S0）を同時装着する場合

※同時装着しない場合は7ページの「Ⅲ．デュアルエキゾースト取り付け準備」から作業を開始して下さい。

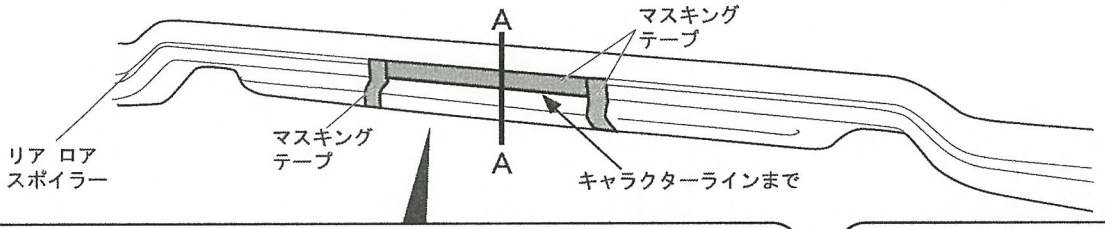
Ⅰ．マフラー ガーニッシュの取り付け準備

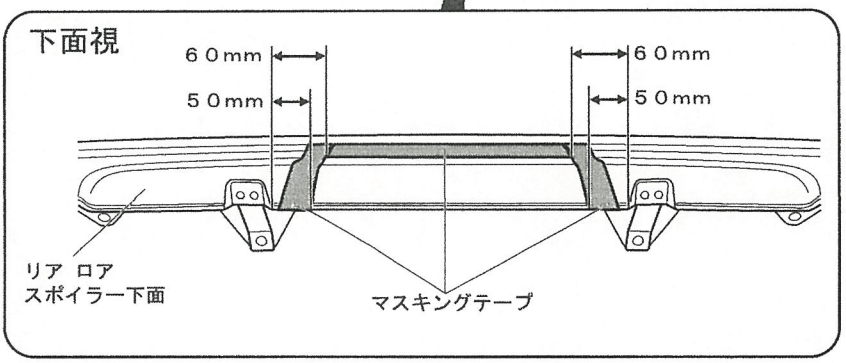
《注意》・マフラー ガーニッシュおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

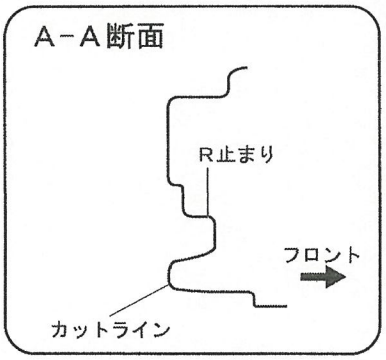
※リア ロア スポイラー取り付け済み車両は、リア ロア スポイラーをリア バンパーに取り付けたまま作業が行えます。

①リア ロア スポイラー取り付け済み車両はリア バンパーを車両から取り外す。
（サービスマニュアル参照）

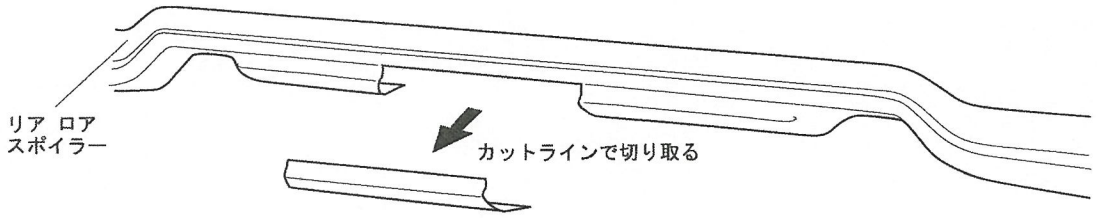
②下図に従いリア ロア スポイラーの意匠面にカットラインをマスキングテープでマーキングする。







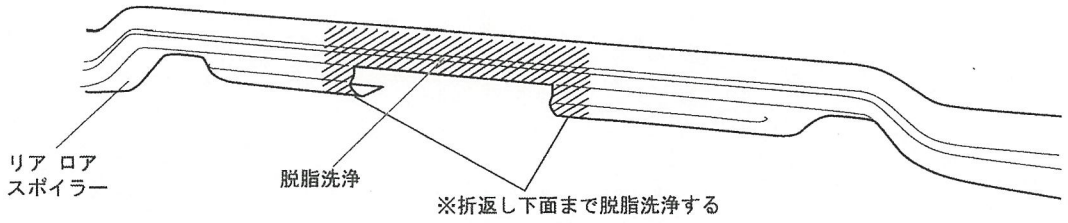
③カットラインに沿ってエアソーで切り取り加工する。切り取り加工後は、意匠面に傷が付かないように周囲のバリを取る。
※リア ロア スポイラーをリア バンパーに取り付け済みの場合は、切り取り加工の際にリア バンパーに傷が付かない様、注意しながら作業すること。



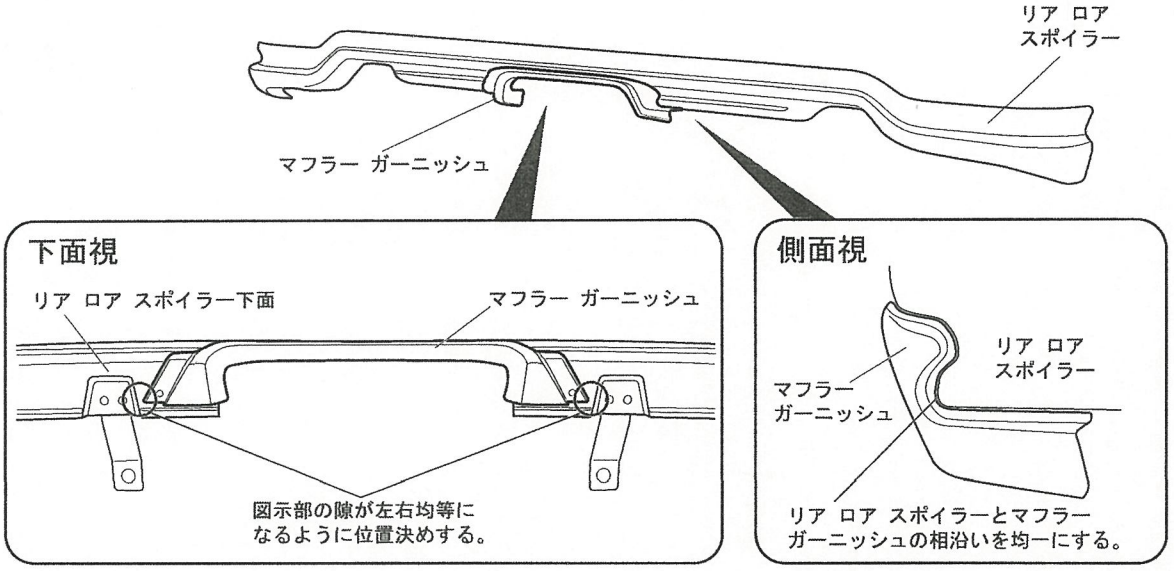
Ⅱ．マフラー ガーニッシュの取り付け

《注意》・マフラー ガーニッシュおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

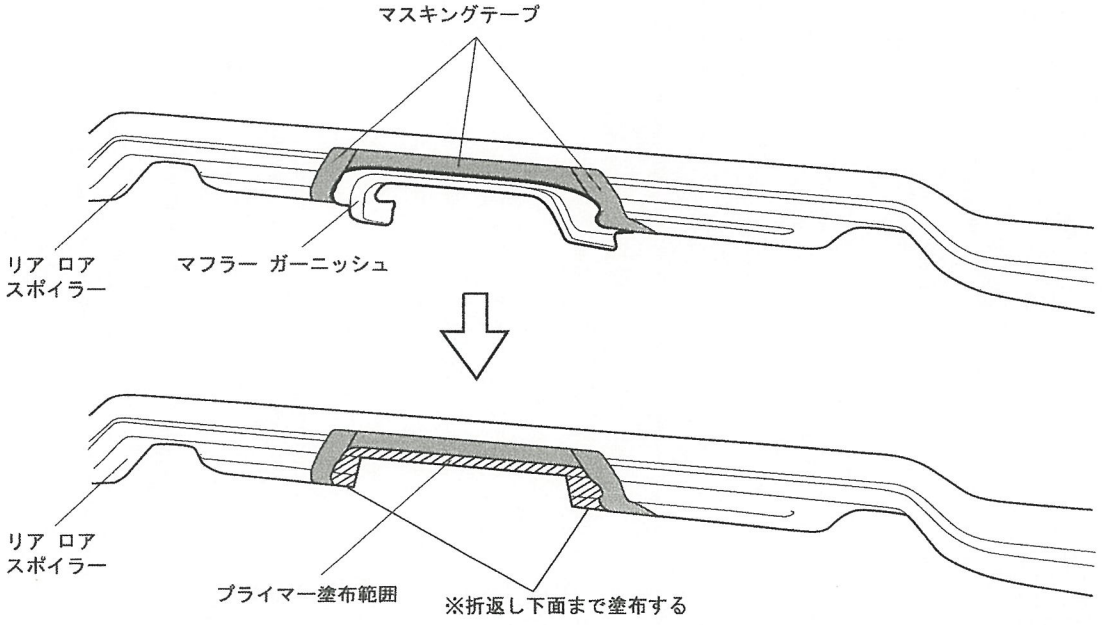
①リア ロア スポイラーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



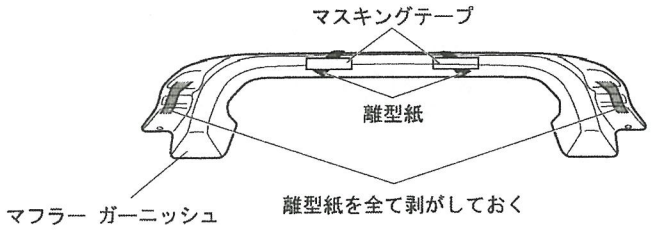
②マフラー ガーニッシュを下図のように位置決めを行い仮当てする。



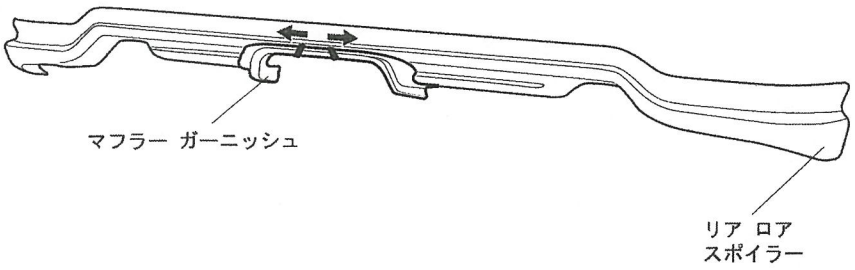
③下図のようにマフラー ガーニッシュの周囲にマスキングテープを貼ってから一旦マフラーガーニッシュを取り外す。その後、下図斜線部に付属のプライマーを塗布して、マスキングテープを剥がす。
※マスキングテープの外側にプライマーを塗布しないよう注意すること。



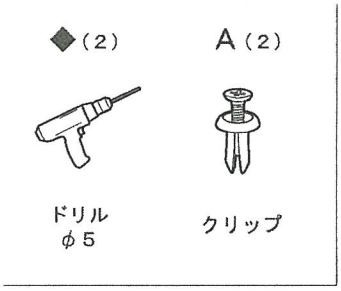
④マフラー ガーニッシュ上側の両面テープの離型紙を３０mmほど剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。また、左右側面の両面テープの離型紙を全て剥がす。

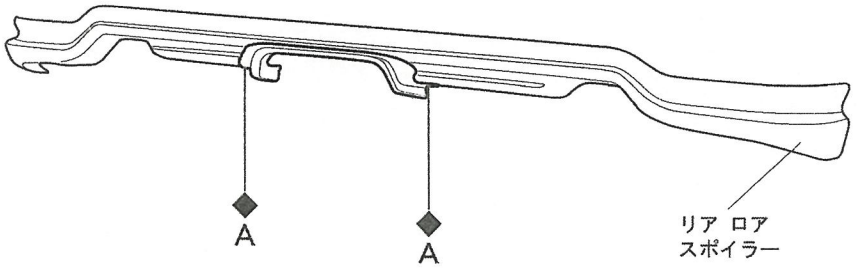


⑤５ページ目の②の手順でマフラー ガーニッシュの位置合わせを行い、離型紙を下図矢印の方向に引き抜くように剥がして圧着する。
※両面テープの圧着は十分行うこと。
※両面テープ圧着の際に作業場の温度が10度以下の場合は、両面テープと被接着物をドライヤー等にて20度前後に暖めてから圧着すること。



⑥マフラー ガーニッシュの取り付け穴にあわせ、φ５の穴を２ヵ所あけて同梱部品のクリップ（A）で固定する。
※リア ロア スポイラーをリア バンパーに取り付け済みの場合は、φ５の穴をあける際にリア バンパーを傷付けないよう注意すること。



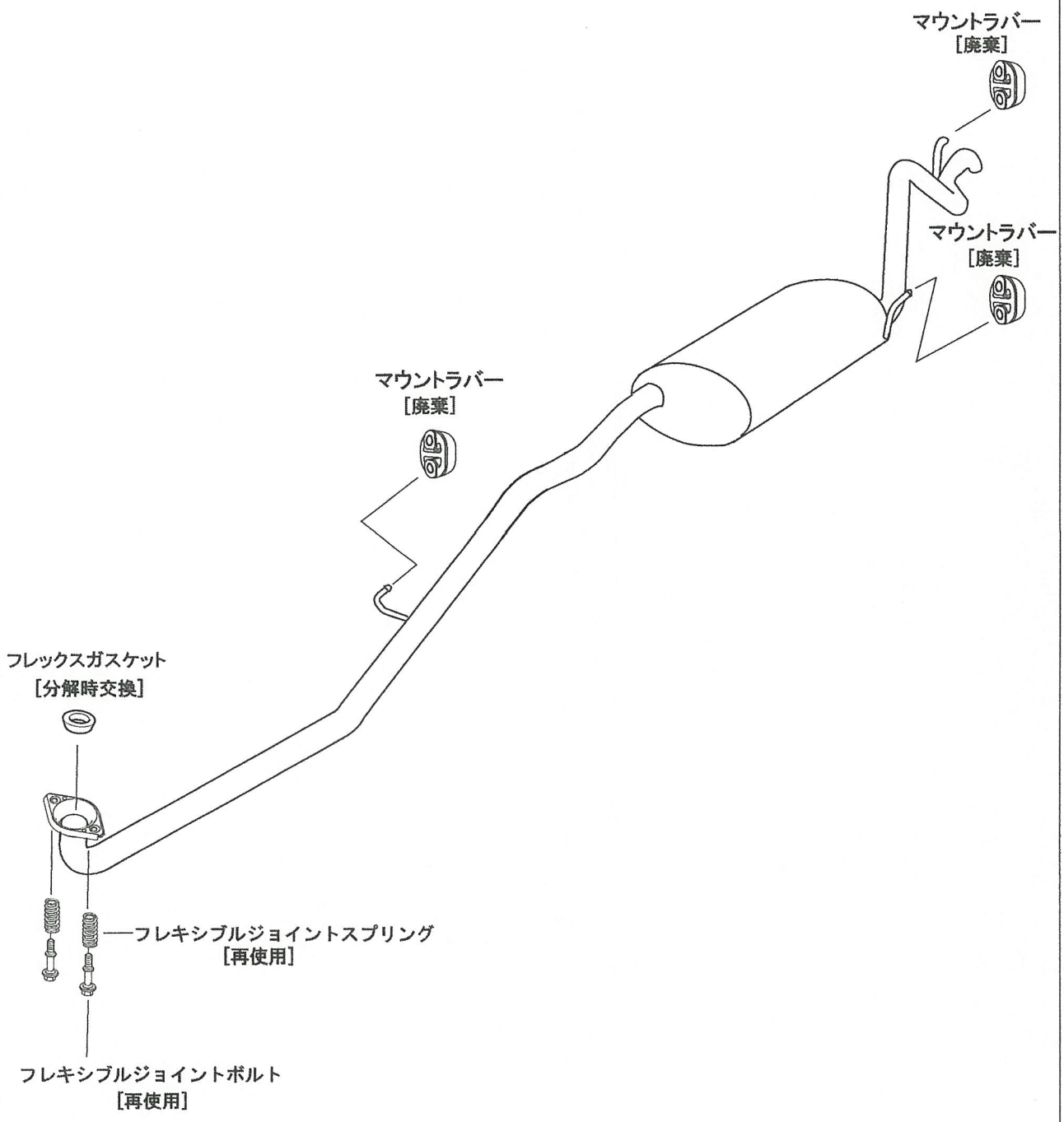


⑦各部の取り付け状態が完全か確認する。

Ⅲ. 無限デュアル エキゾースト取り付け準備

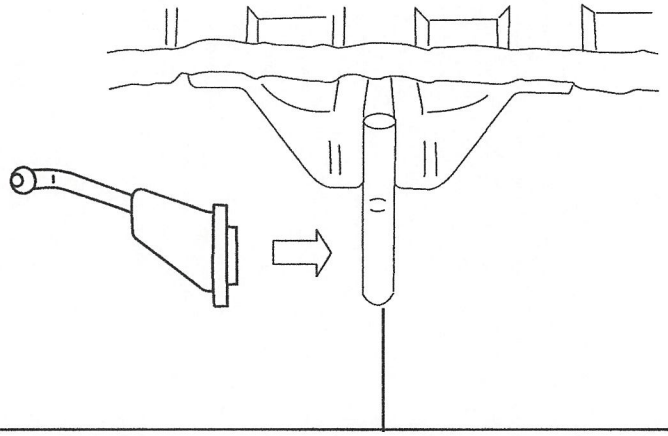
《注意》・サイレンサー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ボルト・ナット類が錆び付いて緩みにくい場合は無理な力を加えず、スプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

① サービスマニュアルに従ってエキゾースト サイレンサーを取り外す。

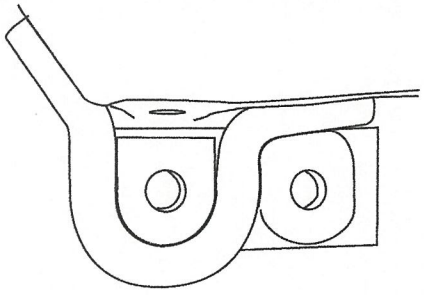


Ⅳ. ステー ブラケットの取り付け

①L側ブラケットをリア牽引フックに合わせる。

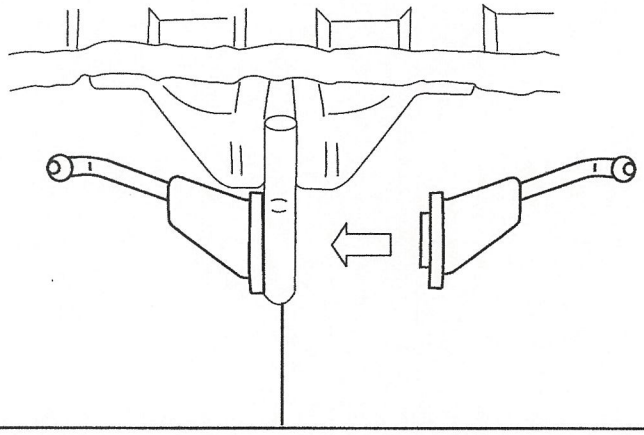


L側

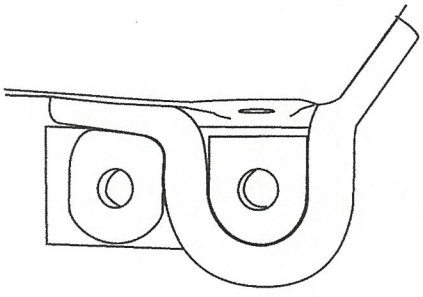


※ブラケットの溝を牽引フックの形状に確実に沿わせ隙間が生じない様注意すること。

②同様にR側ブラケットをリア牽引フックに合わせる。



R側

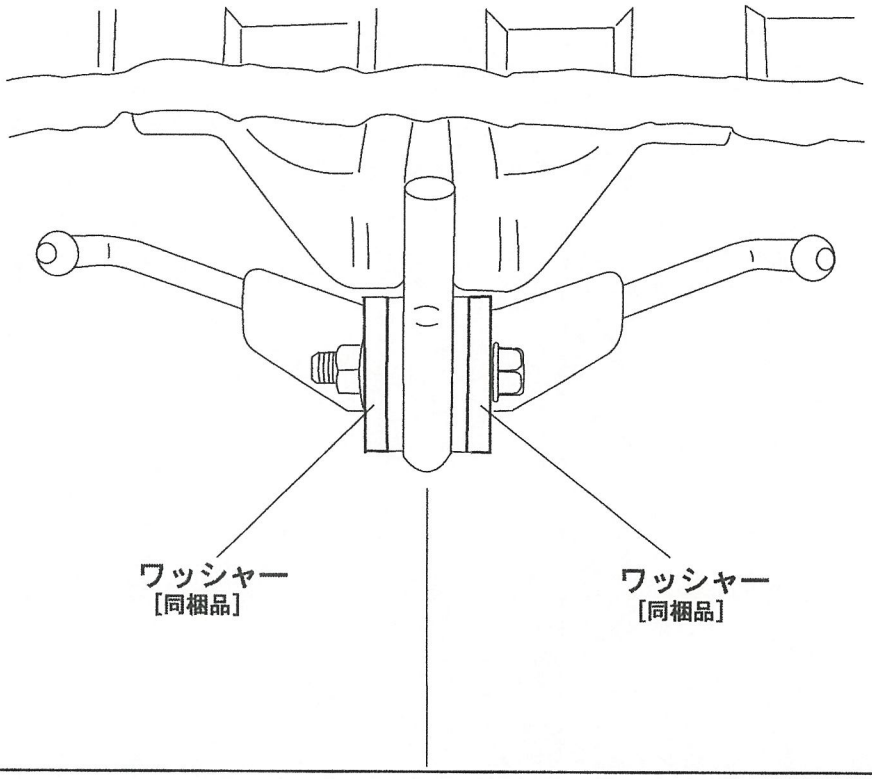


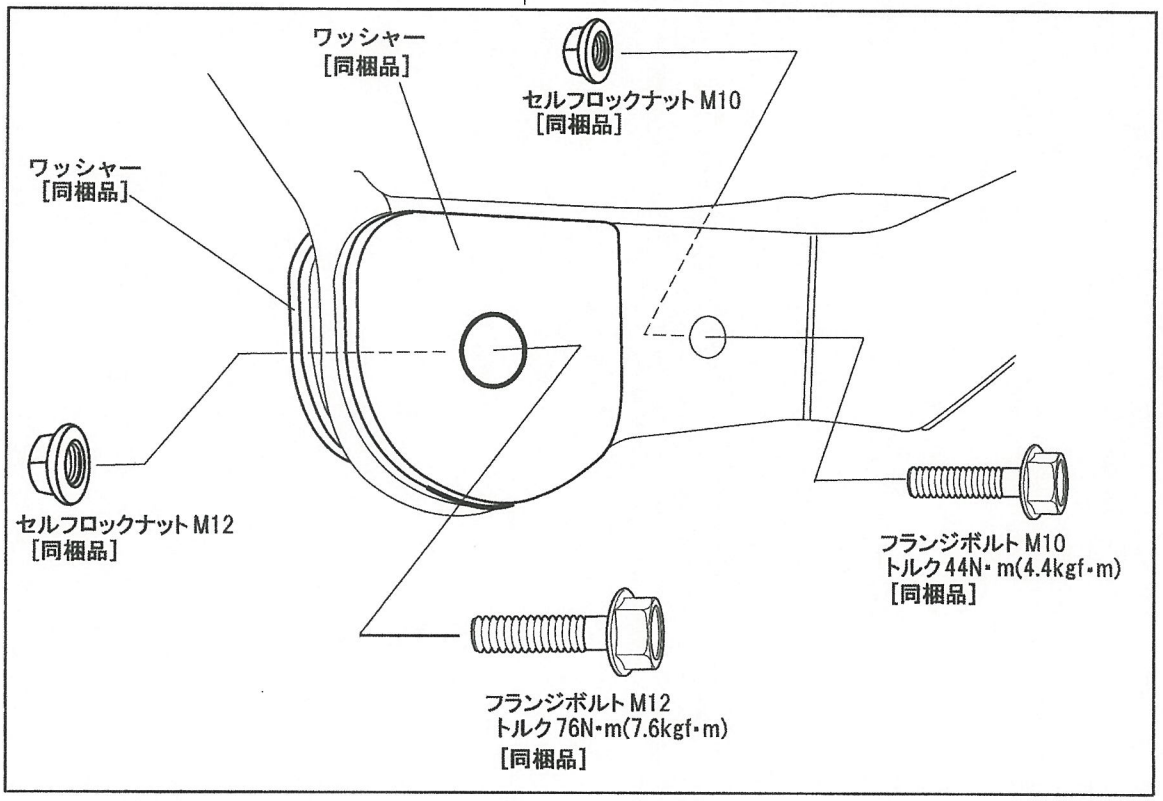
※ブラケットの溝を牽引フックの形状に確実に沿わせ隙間が生じない様注意すること。

③M12のフランジボルトとナットが入る側の穴位置に両側からブラケットの形状に沿う様にワッシャーを合わせM12のボルトとナットで仮留めする。

④M10のフランジボルトとナットをブラケットに通し仮留めする。

⑤トルクレンチにて規定のトルクで本締めする。

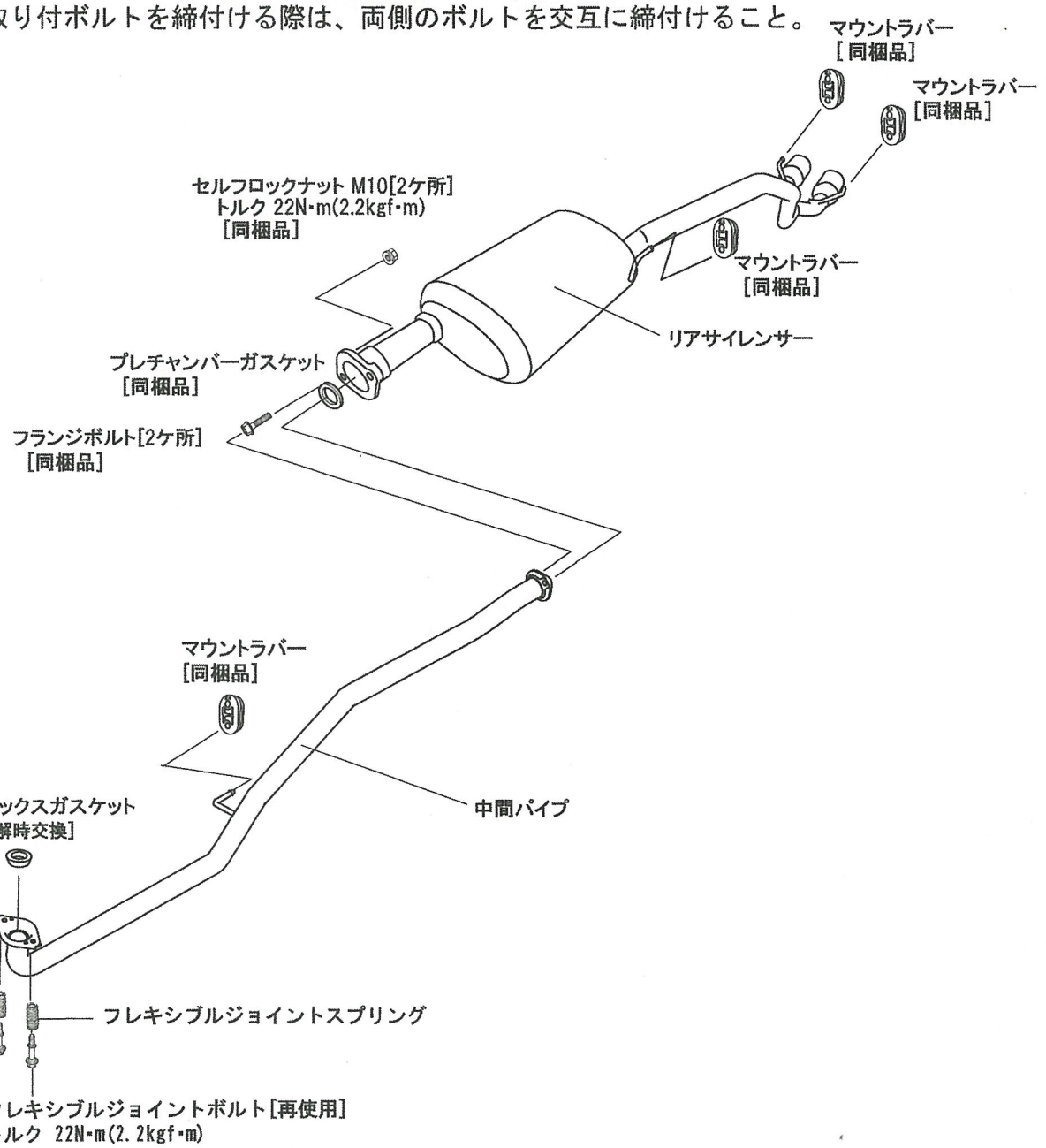




Ⅴ．無限デュアル エキゾーストの取り付け

《注意》・無限デュアル エキゾースト及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・マウントラバーを脱着する際に潤滑油を使用すると、走行中に本製品が脱落する恐れがあるため使用しないこと。
万一油分が付着した場合には、油分を完全に除去し、マウントラバーが動かないことを確認すること。

①取り外しと逆の手順で、デュアル エキゾーストを取り付ける。
※リア サイレンサー取り付け詳細は次ページ参照こと。
※取り付ボルトを締付ける際は、両側のボルトを交互に締付けること。



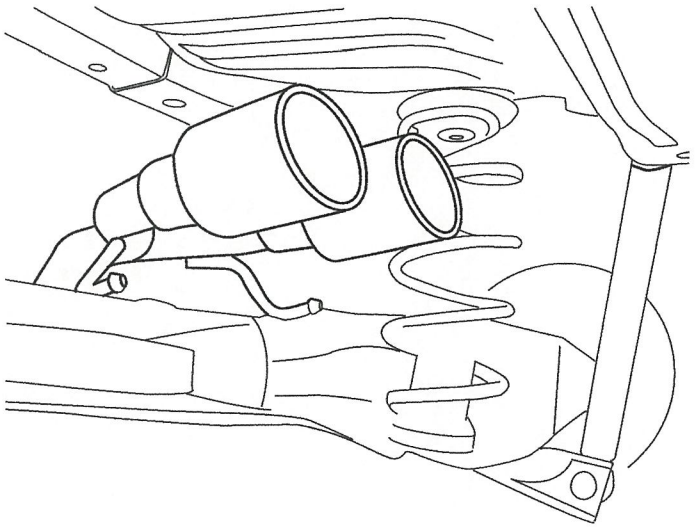
②リア ロア スポイラーを同時作業で装着する車両はリア ロア スポイラーを装着する。
（無限リア ロア スポイラーの取付・取扱説明書参照）
※リア ロア スポイラー装着済み車両は、リア バンパーを車両へ装着する。
（サービスマニュアル参照）

③各部の取り付け状態が完全か確認する。

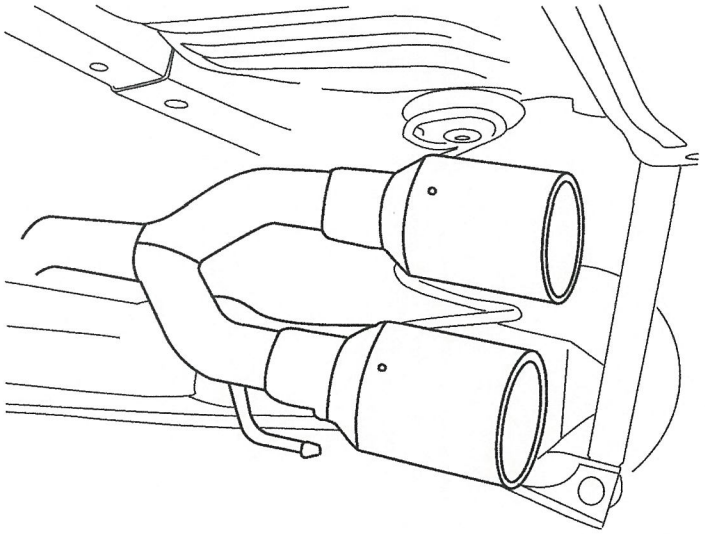
リア サイレンサーの取り付け詳細

1．図の手順でリア サイレンサーのテール パイプを車体とリア アクスル ビームの間を通す。

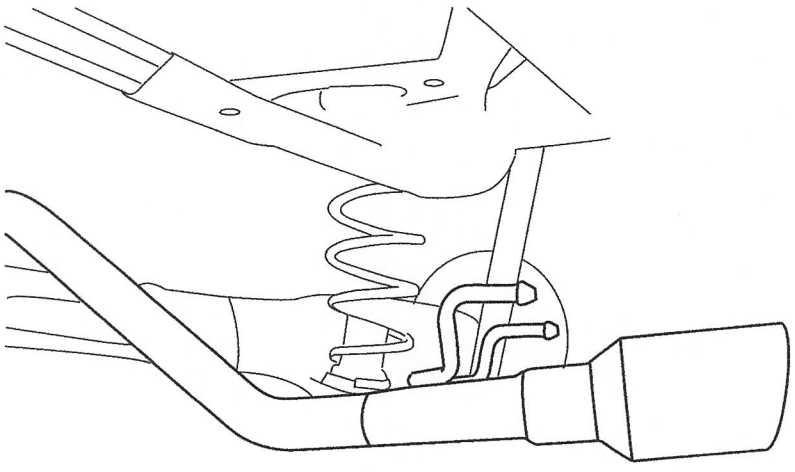
① テール パイプを裏返した状態でリア アクスル ビームに通す。



② 車両後方から見て反時計回りに回転させながら通す。

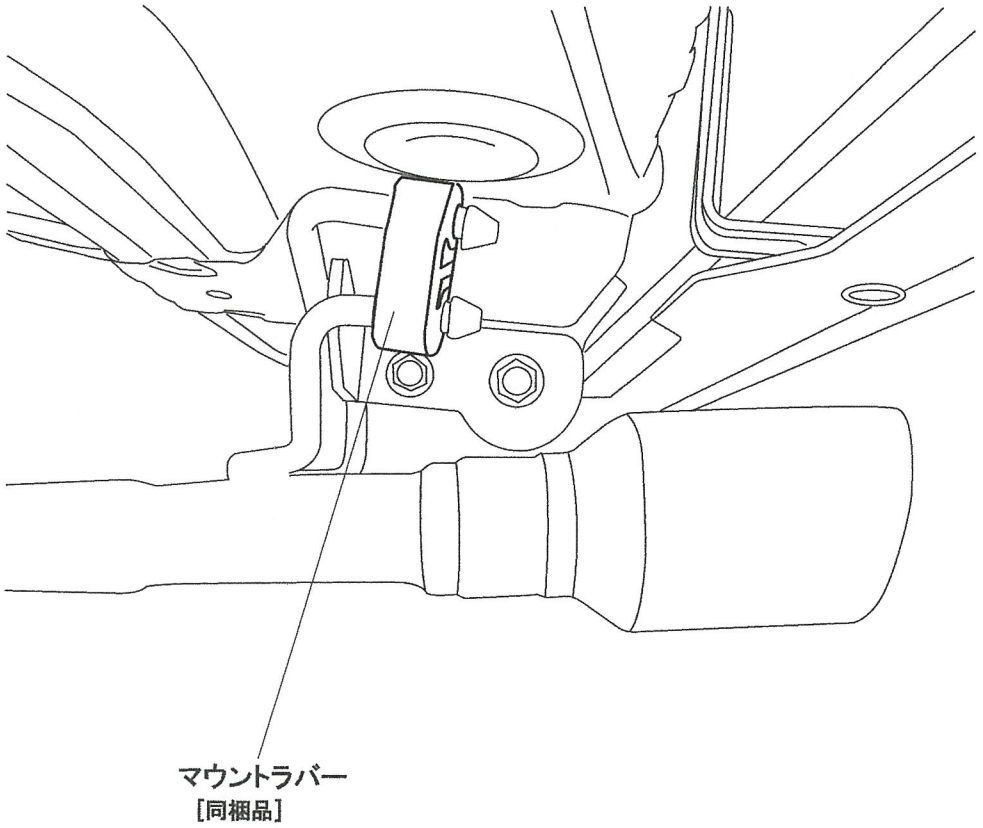


③ テール パイプを水平に戻す。

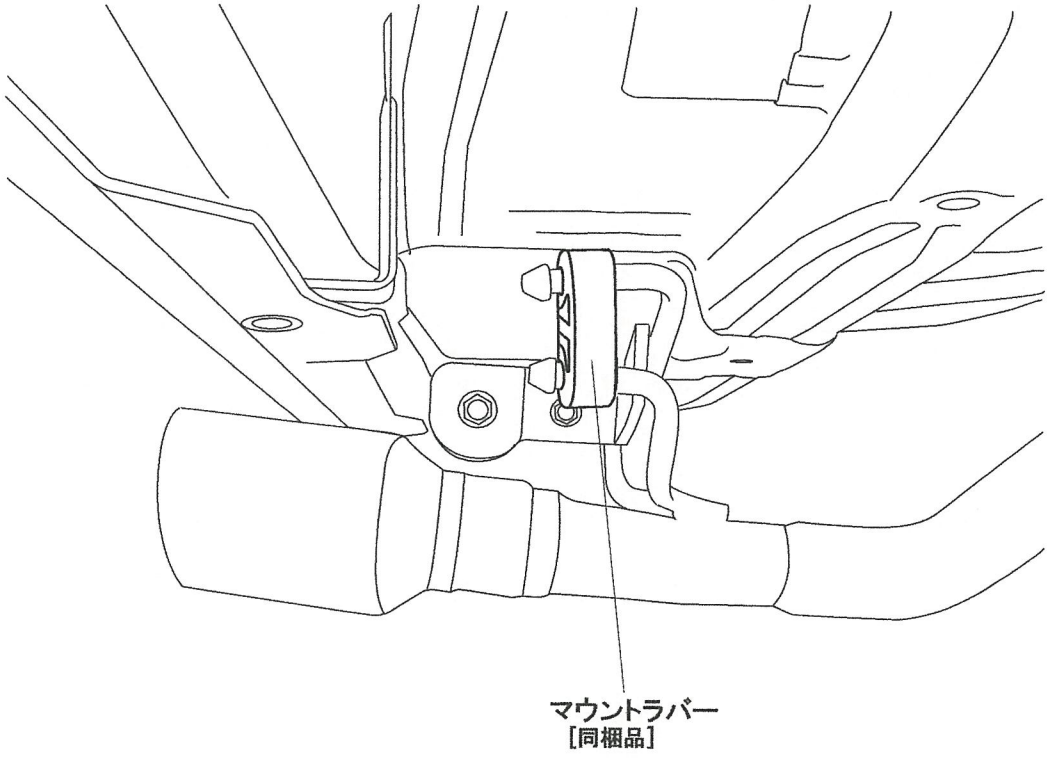


2．ステー ブラケットとリア サイレンサーのステー左右それぞれにマウントラバー２箇所（同梱品）を通す。

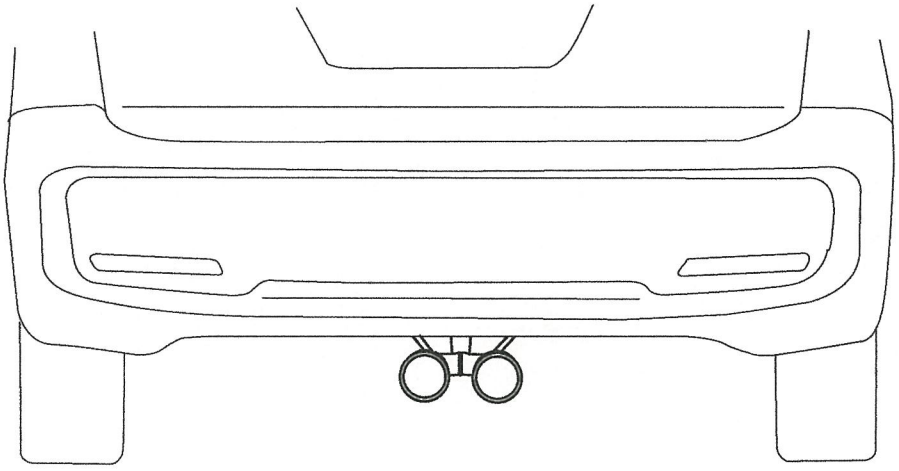
① L側のステー ブラケットとサイレンサー ステーL側にマウントラバーを通す。

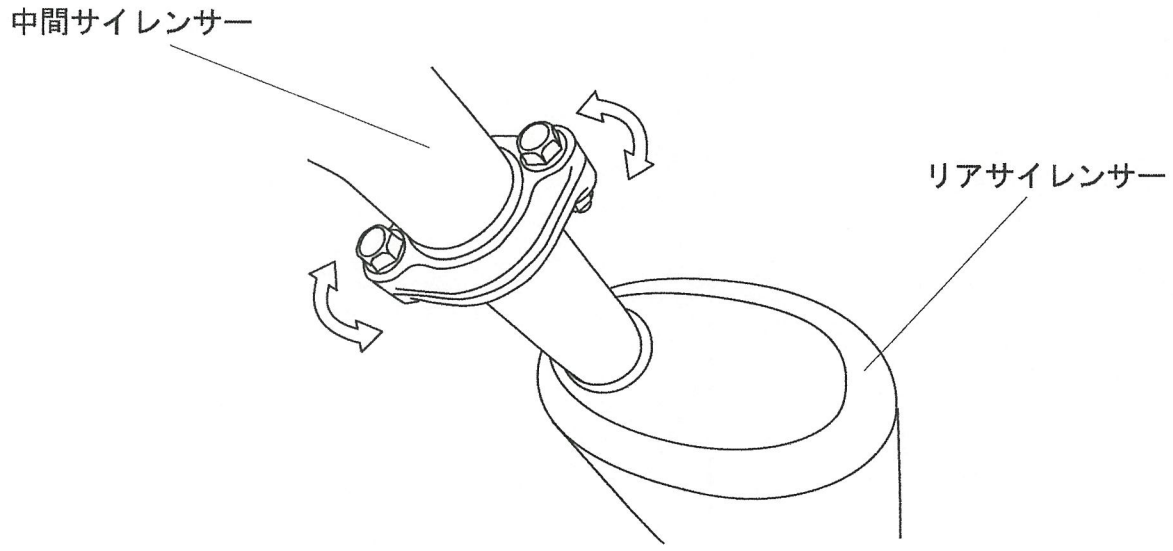


② R側のステー ブラケットとサイレンサー ステーR側にマウントラバーを通す。



3．リア バンパーとリア サイレンサーのテール パイプが平行に取り付けられているのを確認する。
※図は純正リア バンパーのみの装着時を示すが、リア ロア スポイラーとマフラーガーニッシュ装着時も同様の確認を行うこと。



※平行でない場合の調整方法

① 中間サイレンサーとリア サイレンサーを留めているボルトを緩める。
② リア サイレンサーのフランジ面を図の様に左右にずらしリア バンパーとテール パイプが平行になる位置を決める。
③ ②で決めた位置のままボルトを規定トルクで本締めする。